

報道関係者各位
プレスリリース

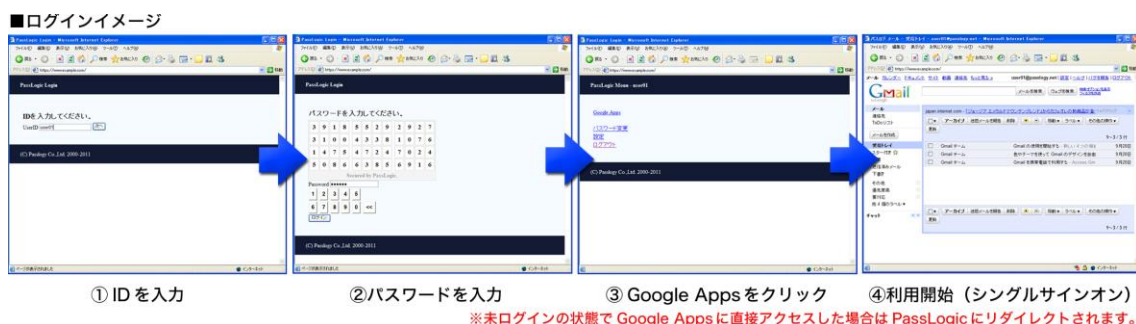
2011年11月16日
パスロジ株式会社

クラウドには、強固なログインが不可欠！
～ Google Apps でも、ワンタイムパスワード「PassLogic」が利用可能に～
<http://www.passlogy.com/>

パスロジ株式会社(所在地：東京都千代田区 代表取締役社長 小川 秀治)は、同社が開発する Web アプリケーション型のワンタイムパスワード『PassLogic (パスロジック)』が、Google が提供するクラウドサービス「Google Apps」のログイン認証として利用可能となりましたことをお知らせいたします。

Google Apps では、インターネット経由でいつでもどこからでも業務アプリケーションを利用できるため、場所や時間の制約から解放され、生産性の大幅な向上が期待できます。しかし、その一方、誰でもアクセスできるインターネット上にログインフォームが開放されているため、ログイン時のセキュリティをどのように担保するのか、その対策を考えておく必要があります。

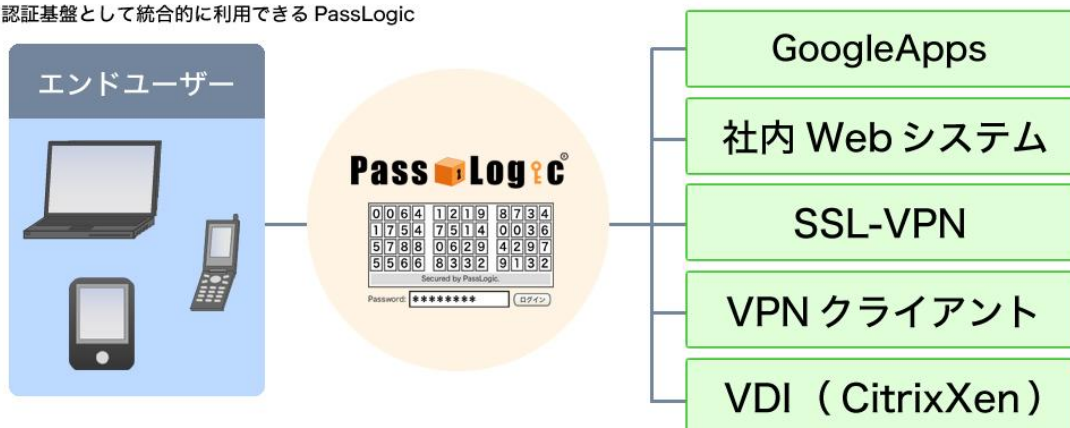
PassLogic はパスロジ社が所有する特許技術により、Web ブラウザだけでワンタイムパスワード認証を実現することができます。同じ様に Web ブラウザだけで利用する Google Apps とはシナジー効果が出しやすく、トークン端末や乱数表カードに縛られない利便性の高さと、ワンタイムパスワードによる強いセキュリティを両立させることができます。



また、端末アクセス制限の機能を標準搭載する PassLogic Ver3.4.8 を 2011 年 11 月 22 日より提供開始致します。これにより、PKI 等を併用することなく PassLogic 単体での端末のアクセス制限 (パソコン、スマートフォン、携帯電話対応) が可能となり、より安全に Google Apps を活用することが可能となります。

オンプレミス型システムの認証と、今回発表した Google Apps とのクラウド連携(SAML2.0 を使用) は、1 台の PassLogic 認証サーバーでどちらにも対応可能です。オンプレミスとクラウドのシステムを比較して最適なものをハイブリットに活用する時代を迎えるにあたり、本連携ソリューションは、「 PassLogic であれば統合的なログイン強化に活用できる 」ことを訴求するための大きな意味があると考えております。

■認証基盤として統合的に利用できる PassLogic



パスロジは、Google Apps を検討・利用されている企業をはじめ、セキュリティ強化を図る企業に対して本連携ソリューションを積極的に展開し、クラウドコンピューティング市場においても幅広い導入を目指します。

【PassLogic の特徴】

This diagram explains the PassLogic authentication method. On the left, a thought bubble icon is accompanied by the text: 'ユーザーが思い出すものはパスワードでは無く位置情報' (What users remember is not a password but location information). On the right, a 4x4 grid of numbers is shown. The numbers are: Row 1: 0, 0, 6, 4; Row 2: 1, 7, 5, 4; Row 3: 5, 7, 8, 8; Row 4: 5, 5, 6, 6. The numbers 0, 7, 8, 8, 8, 3, 3, 2 are circled in red. Below the grid, the text 'Secured by PassLogic.' is displayed. Below that, a password field contains '*****' and a 'ログイン' (Login) button. At the bottom, a red box highlights the sequence '07868619', which corresponds to the circled numbers in the grid.

パスロジ社が開発した「PassLogic」は、イメージからワンタイムパスワードを作り出す独自技術「パスロジック方式」を基盤とした認証システムです。ブラウザ上に表示される乱数表の中から、各ユーザーに設定されている“位置”および“順番”（この部分が認証情

報)から数字を抽出してパスワードを生成します。認証サーバから乱数表を取得するたびに表内の数字が変わるため、ワンタイムパスワードが実現します。ワンタイムパスワード方式では、認証毎に必要なパスワードが変わるため、固定パスワード方式に比べて大幅なセキュリティの向上が期待できます。また、「PassLogic」は Web ブラウザを搭載した端末であれば使用可能です。アカウントの発行やサポートも Web ベースで完結するため、交通が混乱した場合でも運用が可能であるなど BCP への組み込みにも活用できることが評価されています。

『PassLogic』について詳細はこちらを参照ください。

http://www.passlogy.com/company/service_passlogicfa.html

詳しいご説明および連携デモをご希望の方は、下記お問合せ先までご連絡ください。

以上

【会社概要】

名称 : パスロジ株式会社
住所 : 東京都千代田区神田司町二丁目 7 番地 福祿ビル 4F
設立 : 2000 年 2 月 24 日
資本金 : 1 億円
代表取締役 : 小川 秀治
URL : <http://www.passlogy.com/>
主要製品 : PassLogic (*)

* PassLogic は、ASP, SaaS, クラウド等のインターネット経由でのシステム利用を想定し、1997 年に考案されたワンタイムパスワード技術です。現在までに、主要各国において、特許を 14 件取得しております。

【本件に関するお問い合わせ先】

パスロジ株式会社

担当 : 山口 海

TEL : 03-5283-2263 FAX:03-5283-2264

E-Mail : passlogic@passlogy.com

※このリリースに記載の内容は、発表当時の情報です。予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。記載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。